



ASAZORA ASAZORA
あさぞら あさぞら

胎内市立中条中学校 <https://tainai-nakajo-jhs.edumap.jp/>

令和7年7月23日

第8号

☎ 0254-43-2761

教育目標「考える」

「今日」という日は、「卒業」のためにある

校長 森谷 優子

7月に入ってからはじまった3週間にわたる新潟県総合体育大会、下越地区吹奏楽コンクールが終わりました。参加したみなさん、本当にお疲れ様でした。大健闘の大会だったと思います。そんなみなさんに、二つの言葉を贈ります。

「勝っておごらず、負けてくさらず」

勝った！と思いがちで他の人を見下したり、負けて思いどおりに事が運ばないからといって、何もかもやる気をなくして落ち込んでしまったりすると、次の良いチャンスを逃してしまうので、謙虚な気持ちでいるようにという教訓です。「勝ったとしても思いがちならず、負けたとしてもふてくされずに、自分の道を進むこと」勝った後、負けた後が大切です。

「勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなし」

勝利や敗北には偶然がなく、全てには必然的な理由があることを教えています。

成功や失敗は、運や偶然によるものではなく、成功も失敗も、計画的な戦略や努力によるものということです。だから、失敗も原因を分析することで改善できると教えています。この言葉は、成功への道筋を明確にし、計画的なアプローチを促しているのです。

さて、みなさん、「今日」という日は何のためにあるか知っていますか。

「今日」という日は、「卒業」のためにあるのです。

中学校で過ごす日々、勉強も、部活動も、学級活動も、生徒会活動も、体育祭も、合唱コンクールも、昼休みも、自分の成長を感じる体験も、嫌な体験もすべて「卒業」のためにあるのです。

日々、いろいろな出来事がありますが、起きた「出来事」自体に良し悪しがあるわけではありません。「いい」か「悪い」かの判断をしているのは、それぞれの自分です。**起きた出来事の一つ一つを、今後の自分にとって糧となるように受け止め、その後を過ごすこと**ができると、失敗や悔しいことも、その後の「成功」や「成長」につながるのです。

自分の描く「卒業」につながる「今日」を生きていきましょう。

生徒会長が広島へ持参する折り鶴を全校生徒で折りました。
それを支え隊の皆さんがつなげてくれました。ありがとうございます。



新潟県大会の結果

<ソフトテニス男子>

団体戦 3位 北信越大会出場

2回戦 2-1 燕吉田中
3回戦 2-0 小千谷ジュニア
準決勝 1-2 MSTC
代表決定戦 2-1 内野中



個人戦 優勝

2位

北信越大会出場

北信越大会出場 ベスト16

<胎内 JSTC (ソフトテニス女子)> **団体戦 2位 北信越大会出場**

2回戦 2-0 小出中
3回戦 2-1 小針中
準決勝 2-1 燕スポーツ少年団
決勝 0-2 新潟 UCHINO

個人戦 3位

北信越大会出場

ベスト8

<LOOP (ソフトテニス女子)> **団体戦 3位**

代表決定戦 1-2 燕スポーツ少年団

個人戦 ベスト16

<新潟 UCHINO(ソフトテニス女子)> **団体戦 優勝 北信越大会出場**

決勝 2-0 胎内 JSTC

個人戦 ベスト16

<胎内 RISE (バレーボール女子)>

3位 北信越大会出場

2回戦 2-1 白根北
準々決勝 2-1 直江津クラブ
準決勝 1-2 Glitter (長岡)
代表決定戦 2-0 柿崎中



<中之口VC (バレーボール女子)> **優勝 北信越大会出場**

2回戦 2-0 Ligare (小千谷) 準々決勝 2-0 魚沼米笑娘
準決勝 2-0 柿崎中 決勝 2-0 Glitter

<バドミントン女子> **団体戦 1回戦 1-2 長岡大島ジュニア**

<水泳> 男子100m自由形 出場

50m自由形 出場

<剣道女子> 団体戦 1回戦 2-3長岡堤岡中

<陸上競技>

共通男子 400m	出場
800m	5位
1500m	出場
110mH	出場
棒高跳	出場
走幅跳	出場
砲丸投	9位
400mR	・ 出 場



共通女子 100mH	出場
1500m	出場
走高跳	出場
400mR	・ 出 場

<柔道> 男子団体戦 3位

個人戦 **優勝** 全中出場 北信越大会出場

3位

3位 北信越大会出場

5位

出場

出場

女子個人戦 **優勝** 全中出場 北信越大会出場

通信陸上大会の結果

共通男子 1500m	7位
共通男子 3000m	2位 北信越大会出場
1年男子 100m	A決勝 8位

下越地区吹奏楽コンクールの結果

Bの部 「大いなる約束の大地 ～チンギス・ハーン～」

金賞 県吹奏楽コンクール出場

英語検定合格者

準2級	3年	
3級	3年	3年
4級	3年	3年



※コンクールではなくコンサートの様子です。

CAPプログラム 子どもワークショップ（3年生）



今年度、中条中学校では、子どもが暴力から自分を守るための教育プログラムとして、「CAPプログラム」を実施しています。前号の学校日よりでは、大人ワークショップとして、「保護者・地域の方のワークショップ」と「教職員ワークショップ」、2つのワークショップの様子をお伝えしました。

子どもワークショップの前に、大人ワークショップを実施したのは、子どもの周りにいる身近な大人が、子どもからのSOSのサインを受けとめ、適切に対応できるようにすることがねらいです。（※1・2年生のワークショップは2学期実施します。）

3年生のワークショップは、2日間に渡り、各日2時間ずつ実施されました。「呼ばれたい名前前の名札を付け、みんなが参加し、どの意見も尊重する」というグランドルールの下、CAP新潟のみなさんが提案する短い劇(ロールプレイ)を見て、1日目は「いじめ」をテーマに「なぜいじめがあるのか」「いじめられた〇〇はどうしたらいいのか」等、2日目は「デートDV」をテーマに「性交を迫られた〇〇はどうしたらいいのか」「中学生らしいおつきあいとは何か」等、について、自分はどう思うかを小グループで話し合ったり、発表したりします。そして、具体的行動として、NO(いやと言う)GO(逃げる)TELL(信頼できる大人に相談する)を学びました。

2学年PTA活動

7月2日(水)、2学年PTAの主催で、2学年生徒と保護者が救急法の講習会を実施しました。

大変暑い中でしたが、真剣に取り組んでいました。

中条中学校では、AEDを社体玄関入り口と職員玄関付近にある公衆電話下の2カ所に設置しています。

いざという時はない方がいいのですが、不測の事態に対応できるよう準備をしています。



3学年PTA活動

7月4日(金)胎内市の4つの中学校の3年生が合同高校説明会に参加しました。主催したのは、村上から阿賀野市までの14校の高等学校、特別支援学校です。

ホールでの全体会の後、14のブースが設置され、生徒は、自分が決めた3校の説明会(それぞれ1回目、2回目、3回目)に参加しました。190名の生徒と100名以上の保護者の皆様の参加がありました。3学年PTA役員の皆様には受付をお手伝いいただきました。子どもたちのよりよい進路実現に向け、今後も共に進んでいきましょう。

